

## 8 体験型科学教育事業「つくばSTEAMコンパス」業務委託仕様書

### 第1章

#### 1 業務委託名

8 体験型科学教育事業「つくばSTEAMコンパス」業務委託

#### 2 業務目的と昨年度までの取組実績

科学技術が発展し、社会が成熟化していく中で、社会の問題やニーズは多様化・複雑化している。特に、人工知能や IoT などの急速な進歩や普及に伴い、情報化やグローバル化といった社会の変革は予測困難なスピードで進展している。こうした時代（VUCA 時代）において、主体的に自らの可能性を広げ、より良い社会に作り変えていく資質と能力を備えた、「未来を生きる力」を有した人材の育成が望まれている。その土台として、科学技術を正しく理解・活用し、論理的思考やデザイン思考等により、物事を多角的に捉える能力が注目されており、これらの習得のために、科学技術を素材とした教育（STEAM教育など）が有効であることが世界的に認知されている。

つくば市には、国等の研究・教育機関をはじめ、約 150 を超える官民の研究機関等に、約 2 万 3 千人の研究従事者が集積しており、科学教育を推進していく上で、最適な人的資源と学習素材としての科学技術資源が揃っている。本業務では、こうした本市の特性とデジタル技術を組み合わせた、「つくばならではの課題探究型 STEAM教育」の機会提供と、そのような教育を地域で持続的に提供していくための環境構築を目的としている。

これまでの実績としては、令和元年（2019 年）にポータルサイトの立ち上げ、社会教育イベントの実施を行い、令和 3 年（2021 年）からはつくば市教育局と連携し「つくばスタイル科」の単元の一つとして学校教育内での授業の導入を開始し、令和 7 年度（2025 年度）までに延べ 25 校、約 1,800 人の子ども達に対し、従来の出前授業の枠を超えた、より研究者と深くコミュニケーションが可能な授業を展開してきた。並行して、教育現場との事業連携の簡易化を目的とし、新たに 4 つの単元プランを作成したほか、研究者向けの事業説明会を実施し新たな協力研究者の確保を行い、持続可能なスキーム構築に向けて段階的に着手してきた。また社会教育の面では、令和 7 年度（2025 年度）7. 8 月に小中高生向けのワークショップ型イベントを実施し、合計 140 人の子どもたちが参加した。

#### 3 適用範囲

本仕様書は、つくば市（以下「委託者」という。）が実施する『8 体験型科学教育事業「つくばSTEAMコンパス」業務委託』（以下「本業務」という。）に関し、必要な事項を定めるとともに、受託者が履行しなければならない事項を定めたものである。

#### 4 適用基準等

本業務の履行に当たっては、本仕様書のほか、契約規則等の関係法令に基づき実

施しなければならない。

## 5 業務遂行上の義務

受託者は、善良な管理者たる注意をもって、信義誠実に業務を遂行しなければならない。また、本仕様書に記載なき事項及び疑義が生じた場合には、速やかに委託者と受託者が協議の上、受託者は委託者の指示に従い、本業務を遂行しなければならない。

## 6 履行期間

契約日の翌日から令和9年（2027年）3月19日（金）まで

## 7 業務の一括再委託の禁止

受託者は、本業務を一括して第三者に委託し、又は請け負わせることはできない。ただし、本業務を効率的に行う上で必要と思われる業務については、委託者と協議の上、承認を得た上で本業務の一部を再委託することができる。

## 8 提出書類

受託者は、本業務実施に当たって次の書類を速やかに委託者に提出し、承認を得るものとする。

- (1) 管理技術者選（改）任通知書
- (2) 経歴書
- (3) 業務工程表
- (4) その他、委託者が指示するもの

## 9 管理技術者

受託者は、本業務を適正に実施するため、次の条件を満たす管理技術者を配置すること。

- (1) 管理技術者は、業務全体を統括し、本業務の進行管理及び委託者との連絡調整を行う責任者として配置すること。
- (2) 管理技術者は、本業務と同種又は類似業務の実施経験を有する者であること。
- (3) 管理技術者は、業務期間中、委託者からの要請に応じて速やかに連絡及び対応ができる体制を確保すること。

## 10 打合せ

受託者は、本業務の主旨を熟知し、本業務実施期間中においては、委託者と打合せを綿密に行い、進捗状況を随時報告するとともに、打合せ記録簿を作成し、委託者の承認を得るものとする。

## 11 秘密の保持

本業務において、受託者の職員は、在職中はもとより退職後も業務上知り得た秘密を何人にも漏洩してはならないものとする。

## 12 個人情報等の取扱い

本業務の履行に際して知り得た個人情報等の取扱いについては、別紙特記仕様書を参照すること。

## 13 損害賠償

受託者は、本業務中に生じた受託者の責めに帰する諸事故に対しての責任を負い、損害賠償の請求があった場合には、受託者が一切の処理をするものとする。

## 14 資料の貸与

受託者は、本業務に必要な資料を委託者より借り受けるものとするが、善良な管理者たる注意をもって管理をもって行い、本業務完了後は速やかに返却しなければならない。

## 15 関係官公庁等への手続等

本業務遂行のために必要な関係官庁その他に対する諸手続きは、受託者の責任において迅速に処理するものとする。

## 16 成果品の帰属

本業務で履行した内容はすべて委託者の所有とし、調査結果についても委託者の承諾なしに貸与、公表、使用してはならない。

## 第2章 業務内容

### 17 業務の内容

体験型科学教育事業「つくばSTEAMコンパス」のこれまでの取組実績を踏まえ、学校では受けることができない最先端科学技術に触れる機会を提供し、科学技術に対する興味関心を涵養することを目的とした体験型科学教育イベントの企画、実施及び運営管理を委託する。

受託者は、本業務の目的を十分に理解した上で、子どもを対象とした体験型科学教育イベントの企画立案を行い、その実施に必要な情報収集等を行いつつ、内容、構成、実施方法等について具体的に提案するとともに、委託者と調整を図りながら、合理的かつ能率的な工程別の作業計画を立案すること。

本業務の概要は以下のとおりとする。

- 体験型科学教育イベントの企画、広報、運営  
つくばならではのSTEAM教育イベントを開催し、学校では受けることができない最先端科学技術に触れる機会を提供し、科学技術に対する興味関心を涵養することを目的とした、子ども向け体験型科学教育イベントの企画、広報、運営を行う。毎回必ず研究者に参加していただき、研究者と一緒に学べる・体験できる

ワークショップ型のイベントを、以下の（ア）～（エ）の各1回ずつ、合計4回実施する。各回における共通事項は以下のとおりとする。なお、各回の会場については以下のとおり委託者が確保しているため、当日は確保された会場を使用すること。

		(ア)	(イ)	(ウ)	(エ)
企画	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各回の対象年齢に応じたワークショップ型のプログラムを企画する。</li> <li>・具体的なプログラム内容（実施内容、実施方法、所要時間等）を立案する。</li> </ul>	×	○	○	○
研究者リクルート	<ul style="list-style-type: none"> <li>・（ア）（ウ）は業務内容から除外することとする。</li> <li>・協力研究者は、主につくばSTEAMコンパス協力研究者リストから日程の合う研究者に参加を打診すること。</li> </ul>	×	○	×	○
事前準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当日のロジ、研究者への説明資料、チラシなど関係資料一式を作成する。</li> <li>・進行シナリオを作成し、委託者の承認を得たうえで、事前に研究者も含む事務局側に共有すること。</li> <li>・必要に応じて会場の事前準備、設営、撤収作業を行うこと。</li> </ul>	○	○	○	○
広報・参加者募集	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベントのチラシ作成、参加者応募申込・管理、広報活動を実施すること。</li> <li>・その他広報方法を提案すること。</li> </ul>	○	○	○	○
当日	<ul style="list-style-type: none"> <li>・イベント当日の進行と、必要に応じてその他の業務を実施すること。</li> <li>・イベント当日は、受託者の現地での立会いを原則とする。研究者の急な欠席等、不測の事態が生じた際には、十分なファシリテーション経験を有する実務担当者がイベントを遂行すること。</li> <li>・必要に応じて、実務担当者以外にも参加者をサポートするファシリテーターを配置すること。配置するファシリテーターについては、十分な経験を有する者を配置すること。</li> <li>・参加者アンケートの実施すること。</li> </ul>	○	○	○	○

	と。				
イベント後	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者アンケートの集計及び分析を行うこと。</li> <li>・1週間以内に市HP、公式SNSで発信する用の記事案を作成すること。</li> </ul>	○	○	○	○

※研究者への謝金額については、委託者が指定する基準に基づき直接支払う（日額 15,800 円）。よって、本契約経費には含めない。

(ア) 8月のイベント

- ・日時 : 2026年8月29日(土)
- ・共同実施者 : 筑波大学 SKIP アカデミー
- ・会場 : イーアスつくば(つくば市研究学園5丁目19番地)  
イーアスホールABC(定員70名)・センターコート
- ・対象 : 共同実施者が指定
- ・規模 : 参加者100名程度を想定(共同実施者と要相談)
- 企画・研究者リクルートは共同実施者が行う。企画内容が当日に円滑に進むよう、密に連携をとること。

(イ) 10月のイベント

- ・日時 : 2026年10月24日(土)
- ・会場 : つくば市役所コミュニティ棟 会議室1.2.3  
(つくば市研究学園一丁目1番地1)
- ・対象 : 市内在住、在学の小学5年生～中学2年生
- ・規模 : 研究者数は最低2名、最大5名。  
参加者数は研究者一人当たりの担当人数を考慮の上、最低人数20名、50名程度を上限に設定すること。

(ウ) 12月のイベント

- ・日時 : 2026年12月19日(土)
- ・会場 : つくば市役所コミュニティ棟 会議室1.2.3  
(つくば市研究学園一丁目1番地1)
- ・対象 : 市内在住・在学の高校1年生～3年生
- ・規模 : 研究者数は最低2名、最大5名。  
参加者数は研究者一人当たりの担当人数を考慮の上、最低人数20名、50名程度を上限に設定すること。

(エ) 2027年2月のイベント

- ・日時 : 2027年2月6日、13日、20日、27日の中でいずれか1日  
共同実施者と相談の上、夏季頃決定予定。
- ・共同実施者 : 国立環境研究所
- ・会場 : つくばジオミュージアム(つくば市北条4160番地)  
※教育や観光振興を目的とした自然や文化を次世代に伝え

### る体験型展示施設

- ・対象 : 共同実施者が指定
- ・規模 : 参加者数は 30 名程度を想定（共同実施者と要相談）
  - 研究者リクルートは共同実施者が行う。企画内容が当日に円滑に進むよう、密に連携をとること。
  - 使用する教材のみ共同実施者より提供を受け、以下の教材を使用したイベント内容は受諾者が企画すること。
  - 使用予定の教材：「すごろく 気候変動適応への道」  
<https://adaptation-platform.nies.go.jp/ccca/activities/sugoroku/>

## 第3章 業務遂行体制等

### 18 打合せ・報告に関する要件

- 受託者は、本業務委託のスケジュール及びその実施に必要な関係者との事前調整や物品の確保等に必要な時間に十分配慮し、委託者との打合せ・報告等を主体的に行うこと。
- 受託者は、本業務委託の実施に当たり、委託者を行う打合せ、報告等に関する議事録を作成し、委託者にその都度提出して内容の承認を得るものとする。

### 19 その他留意事項

- 委託業務の実施に当たっては、委託者と受託者で十分に協議するとともに、責任者を明確にし、業務に係る委託者からの照会に対して速やかに回答できる体制で臨むこと。
- 参加者との間に発生したトラブルに対しては、受託者が責任をもって対処すること。
- 本業務の成果品に対する瑕疵の取り扱いについては、受託者の瑕疵担保責任期間を契約満了後から1年とし、不具合等が発覚した場合は速やかに無償で是正すること。
- 受託者は、本業務の実施に当たって知り得た秘密を自己の利益のために利用しないこと。これは、本業務が終了した後も同様とする。
- 成果品（業務履行において得られた記録等も含む。）を第三者に閲覧させ、複写又は譲渡してはならない。ただし、委託者の承諾を得た場合はこの限りではない。
- 本業務の成果品の所有権及び著作権はつくば市に帰属するものとし、無断複写・貸出しは禁じるものとする。また、本成果品が、第三者の著作権、プライバシー権その他いかなる権利も侵害しないものであることについて、受託者が保証するものとする。さらに、本成果品に関して、第三者からの権利の主張、異議、苦情、対価の請求、損害賠償請求等がなされた場合、受託者はその責任と負担のもと、これに対処し、解決するものとする。ただし、委託者の指示によることに起因する場合はこの限りでない。
- 受託者は本業務に基づく成果品の著作者人格権を行使しないよう必要な措置を講ずるものとする。

#### 第4章 成果品

20 本業務の成果品は以下のとおりとする。

- (1) 体験型科学教育イベントイベント実施報告書（実施計画等資料一式を含む）
- (2) イベント時の写真、動画データ（データメディアで納品）
- (3) その他、委託者が必要と認めた資料